

関西聚 活動報告書



活動名: 自然学習ゾーン活動 活動日:2018.8.30(木) 9:30~12:00

| | |
|---|-----------|
| リーダー名:伊東 俊廣 | 報告者:伊東 俊廣 |
| 参加者:(スタッフ7人 参加者0人 美交工業1人 合計8人) | |
| スタッフ:大川 英登、上田泰史、山本 勲、東川 憇、岩崎 和子、林 俊、伊東 俊廣 | |
| 参加者: | |
| 活動内容 | |
| 1. 生き物調査 | |
| 1) 昆虫調査(大川・岩崎) | |
| 27種確認、その内水辺で確認されたものは、5種 | |
| 2) 草本調査(上田・伊東) | |
| 32種確認、その内昆虫保護ゾーンで確認されたものは、14種 | |
| 2. 自然学習ゾーンエリアの樹木調査(山本、東川、林、魚谷氏) | |
| ・第2期自然学習ゾーン活動計画に沿って、樹木のナンバリングを美交工業が実施した。まだナンバリングをしていない樹木があり、またナンバリングしたアルミ板が故意にはがされている樹木が沢山あり、再調査を進めている。 | |
| 再調査においては、樹木番号を400番台から始め、取り付ける位置も脚立を使用して高くした。 | |
| 3. 里山樹林エリアでこれまで3回植樹を行ったが、いたずらや水不足など問題が多い。今後に向けて今回樹木の残存調査を行った。(山本) | |

活動報告・次回案内・感想など

まだまだ暑さや蚊との戦いが必要だ。

今回はレッツ久宝探検隊活動は休みなので、午前中に自然学習ゾーン活動を実施。

午後から美交工業の福田専務、澤井氏、魚谷氏を交えて、自然学習ゾーン活動の中間報告、打ち合わせを行った。調査した樹木に取り付けたアルミ板が数多くはがされたことから、まだまだ活動が理解されていないと思う。いろいろな形で府民の協力を得る必要がある。

次回の活動は

平成30年9月23日(日) 生き物調査、樹木調査